

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡本校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす課題では狭いと感じる。（⇒周囲の机等を移動しながら、スペースの確保を図っています。） ・職員は対応可能だが、お部屋が足りず、追加が難しい部分がある。（⇒時にはスペースを必要とせずに、満足が望める活動を考察、加える一方で、児童におけるスペースの適正化が適宜に行っているかをチェックし、より良い支援環境を提示できるよう図っていきます。）
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・連続した支援の時は、極力療育室を一定に定める等、職員拡充を図らない程度で支援が回るよう対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・室外は対応できていない。（⇒室外に関しては、職員が付きそう事や職員の加配を加える事で、危険無く過ごせるよう図っていきます。）
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時には気になるお子さん等の共有を行い、支援について考えるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・未だ本校の評価結果を把握しきれていないが、保護者様からは職員移動が多いと聞かされている。（⇒今後、利用者様が安心してご利用できるよう務めます。）
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		4	<ul style="list-style-type: none"> ・第3者における外部評価は行っていないが、他校者の者が、見学に訪れ、研修報告で上げながら、業務改善するようになっている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・LITALICO 研修や他校への見学研修に参加するようになっている。 ・研修の機会が多いが、参加できていない事が多い。今後参加できるようにする。（⇒研修に関しては、適宜に参加するよう呼び掛け、支援における質の向上を図ります。）
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・その都度アセスメントを取り、結果を基に計画の作成をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・年1回、アセスメントを行っている。 ・NCプログラムを、主に活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングを全体で行い、立案するようになっている。 ・他職員の意見をも受け入れながら立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望を聞いた上で、プログラムを毎回変えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇では「宿題」の補助を名目に、出来ていない部分の課題を確認しながら、苦手分野の克服に努めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・今年から月に1度の集団療育イベントを行うようになった。 ・集団活動を開催しているが十分とは言えない。（⇒今後、研鑽を深めて、参加されるお子様のより為になる集団活動を用意していきます。）
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・室内の調整等の確認は行いが、支援内容の共有はしていない。但し、訓練等では事前の内容確認をしている。（⇒支援内容に関しましては、今後支援の安定を図る為にも、時間を取りながら話し合うよう心掛けていきます。）

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		・朝礼にて前日支援の共有を行っている。また、複数の指導員での振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		1	・一週間以内に記録を残すようにしている。また誤字を減らしたい。 (⇒記録は迅速で、且つ随時計画に沿う形で運営されたものを提示し、次の検証や改善に繋げるよう心掛けていきます。)
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・6か月毎に行っている。(⇒但し、利用されるお子様に変化がある際は、6か月と言わず、随時変更できるよう図っています。)
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1	1	・ガイドラインに関しては、周知が滞っている部分がある。今後読み返しが必要と思われる。(⇒今後、ガイドラインとの照らし合わせを図る上でも、職員全体で読み直しを促していきます。)
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6			・サービス担当者会議には、児童発達管理責任者及び支援の担当指導員が随時出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	2		・その都度、行事は確認している。また、送迎はおこなっていない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	1	・現在、医療ケアを必要とするお子様の利用は無い。(⇒今後、受け入れを想定して、見識を深める為にも研修参加や学習を行う予定です。)
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	・相談支援事業所と情報を共有するようにしている。 ・情報共有の拡充は進んでいるが、過去の生い立ちにおける振り返りを欲する所まで、情報を欲するケースがない。(⇒後は、利用される子どもたちの適切な支援の為に、過去通園していた園とも連携の強化を図っていきます。)
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	3	・現在、ここまでに至ったケースがない為、適切な対応ができていない状態にある。(⇒就労サービス含め、今後スムーズな移行を願う為にも、きちんとした連携を模索、行動に移していきます。)
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	・発達支援センター「きらり」の研修を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	・現在、児童クラブ等の交流は無い。(⇒但し、利用されているお子様は多いので、学習等の進め方に隔たりが出ないよう、早急に情報連携を中心に関係構築は確立していきます。)
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		1	5	・参加していない。(⇒今後、静岡市の情報と様々な部会から得られる情報を向う為にも、積極的に応対していきます。)
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		1	・日常的に子どもの状況を共有している。 ・支援終了時に、時間を作って行っている。足りない時間はLINEからお子様の様子を伝えるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	・個別に助言、支援等を行っている。 ・研修内にペアレントトレーニングがある。今後研修に参加して支援を行えるようにしていく。(⇒ペアレントトレーニングに関しては、手法によって対応が異なるので、支援を欲する方に無理の無いものを提示できるように心掛け、ベストなものを用意するよう図っていきます。)
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・左記に関しては児童発達支援同様、契約時に説明する一方で、規定を玄関前に置く等、すぐ目に入るよう工夫している。加え、説明の依頼を受けた際は適宜に対応している。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・希望がある際は、適宜に事業所内相談支援提案して助言や支援を行っている。 ・支援員への直接的な相談には技量による部分もあって、適切に行えていない。(⇒今後はカウンセリングにおける研修参加も含め、研鑽をより高めるよう促していきます。)
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の集団療育イベントの際に、保護者歓談室を作り、児発管が悩みを聞いて共有できる場を設けている。ただ、十分であるかは疑問とされる。(⇒父母の会に関しましては、目的意識に一体化を図る必要もあれば、各ご家庭の役割分担も危惧される為、今後どのように行うべきか等を、自立支援協議会含めて確認を取ってきたいと考えています。)
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・対応は常に試みている。特に、昨今は駐車スペースや施設への出入りにおいて、適宜な対応が図れるよう物事に当たっている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・LINEやブログに活動報告を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・名前が記載されたものは必要時以外は常に名前が見えないように努めている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望に応じて連絡方法を変えて対応している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の消防署とは消火訓練を介して、連携をしたが、住民とは未だ接点が薄い。(⇒今後、何らかしらの確立が模索できる際は、構築を考えていきます。)
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル策定、周知が十分でない。(⇒マニュアルは、概ね揃っていますが、「指針」や「BCP…事業継続計画」が明確化できていない部分がありますので、今後その辺りも策定し直し、提示できるよう図っていきます。)
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・月1回以上の防災訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		1	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待委員会の研修を終える度に、全体で確認を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束に成り得るケースが圧倒的に少ない為、「説明」が適宜に行えていないケースもある。(⇒今後は、ケースの様子関係なく、身体拘束を行う事の不義を正しく説明した上で、計画に明記していきます。)
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・食物提供は行っていない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・月1回以上の作成及び意見の交換を行っている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡本部長 保護者等数（児童数）：45名 回収数：34人 割合：76%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	5	1	・学習では十分だが、余暇の遊ぶ時には場合によりやや狭いかもしれない（⇒今後、余暇の時間の際には、周囲にある物をどけつつ、スペースの確保を図っていきます。） ・教室をもっと広くしてほしい広い部屋があるといい（時として、室内を変える事も念頭に置き、対応していきます。）
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	29	5		・まだよく分からない（⇒また何かありましたら、ご質問頂けると幸いです）
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	20	2	・入り口が階段ですが、既存の建物なので仕方がないかと。何かあったときは人の支援（手をつないだり付き添ったりなど）が入ってくれる。（⇒随時、職員を1階に配置しながら、すぐに援助できるよう今後も対応していきます。）
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	32	2		・通常の支援の他、面談での話の内容等を踏まえて作成してもらっている。（⇒今後もご家庭の思いに沿った支援計画と支援で活動を運営していきます。）
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30	4		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	18	13	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	2		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	18	11	・個別放デイでまだイベントに参加していないため、今はまだ送迎の時に顔を合わす程度しか知らない。（⇒今後、様々なお子様に楽しめるイベントを考えており、その際には保護者の方々にもふれあいの場を提供するように考えている次第です。よろしくお願ひします。）
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	2		・駐車場をお互いが気持ちよく利用できるように整備してほしい。駐車時はなるべく寄せる、下げるなど、駐車位置を決めるなどしてほしい。（⇒駐車場に関しましては、第二駐車場の宣伝も適宜に行いつつ、駐車位置が明確に分かるように家主の方等々にも確認して出来る限りの改善を図っていきます。） ・苦情の機会がない・苦情を出したことがない（⇒今後も何かありましたら、適宜にお伺いする一方、目安箱の設置も行いますので、何かご意見があれば教えて頂きたいです。）
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	4		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	9		・LINEなので好きなときに見られて非常に助かります。（⇒今後も皆様に適切なタイミングで情報が届けられますように対応していきます。）

	⑭	個人情報に十分注意しているか	33	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	6	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	17	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	31	3		・とても楽しみにしていて、前向きに楽しく支援を受けている。 (⇒今後も良き支援が出来るよう心掛けていきます。)
	⑱	事業所の支援に満足しているか	32	2		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。